

共通開講科目(アオッサ) 環境教育論／福井大学(国際地域学部専門教育科目) (シラバス入力票)

科目名/提供大学名	環境教育論／福井大学
科目名(英文)	Environmental Education
対象学年	原則として、全学年。(但し、当該年度卒業予定者は除く。また福井大学国際地域学部は2年生以上)
開講時期	後期:集中講義(2/26～2/28①②③④⑤限目) AOSSA[601ABC]で開講予定
単位数	2単位
科目区分	選択(国際地域学部専門教育科目:「総合科学科目」(生活環境分野))
授業形態・開講形態	講義
担当教員名	(非)市川 智史
オフィスアワー	講義の前後に質問等を受け付けます。
教員メールアドレス	ickw@edu.shiga-u.ac.jp
概要	環境教育の歴史を俯瞰し、持続可能な社会をめざす環境教育の考え方(目的・目標、内容、方法)、および持続可能な社会の視点について講義を行うとともに、環境教育の主要な手法である参加体験型の環境教育プログラムを体験的に学び、グループ・ワークを通して、福井における地域環境教育実践のプランニングを行う。
授業目標・目的	今日の環境教育は、参加体験型の学習を通して、持続可能な社会の主体者を育てることを主たる目的として行われている。本講義では、今日に至るまでの環境教育の歴史や考え方の変遷、持続可能な社会像に関する知識を修得し、参加体験型の環境教育の手法を身につけるとともに、地域における環境教育事業の企画立案能力を養う。
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input checked="" type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	①環境教育の概略史、環境教育の考え方、および持続可能な社会の視点を理解する。 ②参加体験型環境教育プログラムを体験的に学び、その考え方や手法を理解する。 ③地域環境教育実践のプランニングを体験的に学び、企画立案能力を養う。
授業計画・授業内容	(具体的なテーマ・担当教員、授業計画については、現在調整中のため、決定次第、追って公表する。) 【参考までに平成30年度の内容を示す。】 〔第1日〕 第1・2時:環境教育の歴史を俯瞰する。1960年代後半の状況を踏まえ、環境教育の創成時代、普及時代、枠組み拡大時代の3つの時代に分け、時系列で解説する。 第3・4時:持続可能な社会の視点をとらえる。「持続可能な開発」概念の意味を踏まえ、持続可能な社会の視点を大きく2点から解説するとともに、簡単な演習を行う。 第5時 :環境教育の学習内容、方法について解説する。 〔第2日〕 第6・7時:アイスブレイキング、参加体験型環境教育プログラムを体験する。 第8～10時:グループ分けを行い、グループで行うプログラムを体験する。 〔第3日〕 第11～13時:前日と同じグループで、福井での参加体験型環境教育実践のプランニングを行う。 第14時 :各グループの企画を発表する。 第15時 :3日間全体のふりかえりとまとめを行う。 〔備考〕 受講者の人数やディスカッションの進行具合により、講義・演習の内容を変更したり、前後させたりする場合もある。
授業方法	教室内での講義、室内での参加体験型環境教育プログラムの体験、およびグループ・ワークを行う。
キーワード	持続可能な社会、ESD、参加体験型学習、グループ・ワーク
教科書	特になし。
参考書	市川智史(2016)『日本環境教育小史』、ミネルヴァ書房。 佐藤真久他(2017)『SDGsと環境教育』、学文社(刊行予定)。 福井県環境政策課(2000)『環境学習ガイドブック(福井県)』 <a href="http://www.erc.pref.fukui.jp/sogo/d215/">http://www.erc.pref.fukui.jp/sogo/d215/</a> 福井県環境政策課(2012)福井型環境教育教材「エコワークブック」 <a href="http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyuu/ee/ecoworkbook2.html">http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyuu/ee/ecoworkbook2.html</a>
評価方法・評価基準	課題カード、ふりかえりシート(提出用)、企画案の発表、および受講態度を総合的に評価する。
関連科目	特になし。
履修の要件	3日間ともすべて参加することが可能な場合のみ、履修登録可。
必要な事前・事後学習	事前:福井の自然環境、生活環境、地域文化等、地域環境教育実践プランニングの素材となりそうな場所や事柄についての見聞を広めておくこと。 <a href="http://www.erc.pref.fukui.jp/sogo/d215/">http://www.erc.pref.fukui.jp/sogo/d215/</a> 、 <a href="http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyuu/ee/ecoworkbook2.html">http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyuu/ee/ecoworkbook2.html</a> を参考にしてください。
その他・注意事項	特になし。